

## JA 女性組織 3 年計画

JA 女性部は、農村女性の社会的・経済的地位向上と明るい農村を築くため、部員相互の連絡を密にして、女性部の発展を図る事と、JA 運動を推進することを目的に活動しています。

### 今年度の活動内容

JA 女性組織 3 年計画「JA 女性 ふみだす勇氣 学ぼう・伝えよう 地域とともに!!」の実践初年度です。

3 年計画の目標について、共通の認識を持ち、計画を実践すべく新しい事に挑戦し、協同組合の一員として学習活動をすすめ、さまざまな方法で情報を発信します。

また、女性の声を JA 運営に反映するため、学習活動を通じ、女性の JA 運営参画を積極的にすすめます。

### 重点活動項目

- 「お母ちゃんの味」継承活動実践
- 新たな仲間づくりに向けた活動の拡大
- JA 運営への積極的な参画

### 行動具体策

#### 1. 食と農を基軸とした活動を“心ひとつに！”実践します

##### (1) 食と農を基軸とした活動の重点化

- ・地産地消や食農教育に JA・関係団体と一体となって取り組みます。
- ・伝統食や家庭の味を次代に継承します。
- ・加工品の開発、直売所等での販売を通じて心と生活がより豊かになる活動をすすめます。
- ・安全、安心な食について学習活動を通じて、正しい知識を理解促進します。

##### (2) 住みよい地域社会づくり

- ・「JA 女性 エコライフ宣言」に基づき、環境保全や省エネ運動に取り組みます。
- ・みどりのカーテン作り、みんなで工夫！エコライフ大作戦  
マイ箸・マイバック持参運動など
- ・自然災害等に備え、防災意識を高め、緊急時の対応に備えます。
- ・ライフプラン・家計簿記帳、エンディングノートの学習をすすめます。  
ライフプラン・家計簿記帳運動、エンディングノートの学習

- ・ J Aや行政等と連携して、子育て支援に取り組みます。  
子育てひろばの実施、アンパンマンこどもくらぶとの連携
- ・ J Aや行政等と連携して、地域のニーズに応じた多様な助け合い活動に取り組みます。  
認知症サポーター養成講座
- ・ 経済連と連携し、エコープマーク品の商品研修を行い、共同購入運動を行います。  
共同購入運動ヘルシーセブン
- ・ 厚生連と連携して、女性が進める健康づくりを促進します。  
ピンクリボン検診の促進
- ・ 東日本大震災の復興支援に継続して取り組むとともに、自然災害への支援活動を行います。  
東日本大震災復興支援運動

### (3) 思いを共有する組織との連携

- ・ 地域のさまざまな人・団体等とのネットワークをつくり、広がりをもった活動をすすめます。

## 2. 仲間づくり「この指とまれ!!」

### (1) それぞれの世代のニーズを捉えた仲間づくり

- ・ 女性部のメンバー一人ひとりが主体的に声をかけて、組織や活動の魅力を伝え仲間づくりをすすめます。
- ・ 「家の光」をテキストとし、持ち寄り読書会や記事活用グループの育成につとめます。
- ・ 農協観光と連携し、ふれあいの旅への参加を促進します。

### (2) フレッシュミズ活動の促進

- ・ フレッシュミズ活動に取り組みます。
- ・ 女性大学を開校します。
- ・ 子育てママ講座を開催します。

### (3) 「一人ひとりが広報マン」の実施

- ・ J A広報誌「なのはな」HP、あっど!いぶすきみのり館等を活用し、活動を広く案内します。
- ・ 会員一人ひとりが口コミによる情報発信を行います。

## 3. J A運営への参画「さあ一歩ふみだそう!」

### (1) J A運営に積極的に参画します。

- ・ 組合員加入に取り組みます。
- ・ 総代会傍聴、J A役職員と語る会を通じて学習活動をすすめ、女性の声を積極的に提案します。

### (2) 支所動の充実と事務局との連携

- ・ 活動の拠点となる支所の職員と一体となった女性部活動を促進します。